



5月クラスだより

令和6年4月26日

ゆりかごこども園

すみれ組

年長児になり、とび箱をとびたい”、“さかあがりを頑張る”、“太鼓をがんばりたい”と、それぞれ目標を持っているようです。

又、友だちと遊んだり、行事に向けて活動していくだけでなく、色々なマナーも身に付けていくよう声かけをしています。実際、椅子から立った時、机の中に椅子を入れながたり、食事中 ひじをついでいる子がとても多いです。

ひじをつくというのは、これから社会に出て役立つマナーが身についてくると言われています。

今の時期から、これから社会に出て役立つマナーが身についてくるといいですね。園だけでは難しいこともあります。お家の方でも声かけをして、正しいマナー、よい姿勢へとつなげていきましょう。

きく組

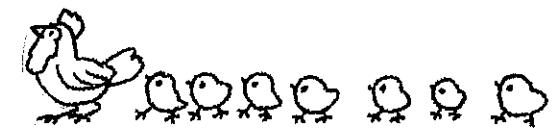
進級し、新しい保育室になりまたひとつ大きくなったきく組さん。きく組になつてますます身の回りのことを自分でするのが早くなったり、自分からすくんで”色々なことをしてみようとする姿も見られるようになりました。お家で、こども園に行く準備(ハンカチ・ティッシュ)など、様々な用意を自分でやろうと頑張っている子もいるそうです! ハンカチは手洗いの時など、ティッシュは鼻水を拭く、食べこぼしを拾う、粘土で遊んだ時には粘土板についている粘土をティッシュできれいに拭くなど、様々な用途があるので、毎日持てて来てくださいね。今後も、自分からすくんで色々なことに取り組む子どもたちの姿を温かく見守っていくとともに、頑張る子どもたちを(まめながら自信や意欲へと繋げていきたい)思います。

うめ組

新しい環境にも慣れてきました。最初は涙していた子もいましたが、今では笑顔も見られるようになりました。初めて過ごす園舎2階での生活で、とまどうこともあると思います。少しずつ分かりやすく伝え、生活の

流れができるようになればいいなと思っています。

先日、初めて大型遊具で遊びました。すべり台では、「こわーい…！」とひとりですべれない子もいましたが、(保育者が一緒にすべりこりして楽し)みました。お兄さん、お姉さんのように遊べることが嬉しいようで、「外、行くよー!」と声をかけると、「すべり台行きたい」と、毎日言っています。



もも2組

新しいクラスになり、少しずつ流れや生活に慣れてきたもも2くみさん。朝には、かばんの中の荷物を自分で片付けられるように頑張っています。自分のマークを見つけると、「あた!!」と嬉しそうに叫びける姿が見られます。園庭では 春の植物に興味を持ち、手を伸ばして触ってみたり、一本をたくさん動かして遊んでいます。身近な自然に触れながら、元気いっぱいに過ごしたいと思います。

もも01組

新しい環境にも少しずつ慣れてきたももくみさん。新入児の子どもたちは、登園時に涙がでてしまうことがあります。日中は、保育者に見守られながら、探索したり、玩具で遊んでいたりするようになりました。これから1年で一番過ごしやすい季節になります。天気の良い日には 戸外に出て 身近な春の自然に触れたり、歩くことを楽しんだりしていきたいと思います。

